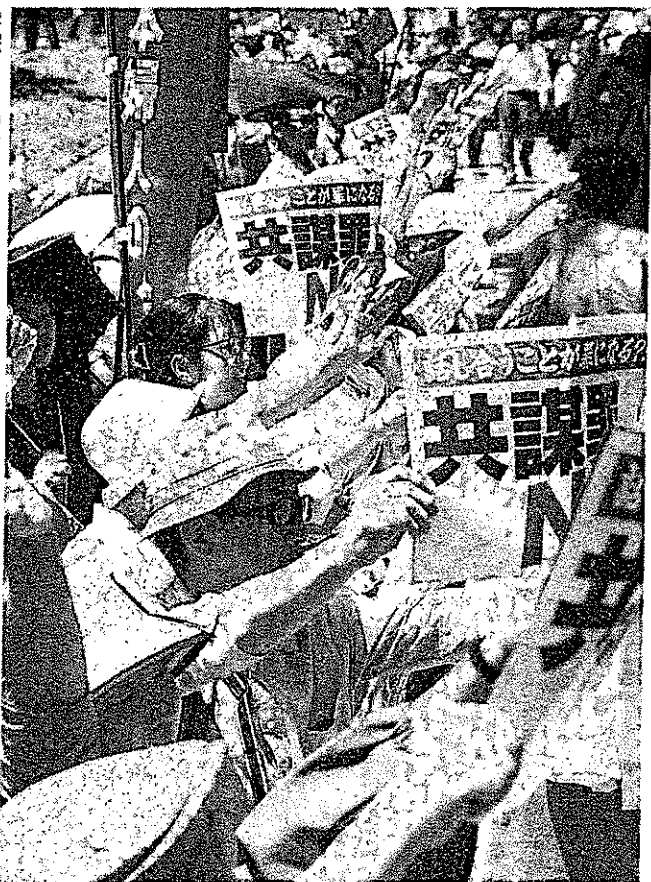


# 「共謀罪」の廃案必ず 国会前力込め

「共謀罪」法案が参りした30日昼、同法案一人(主催者発表)は、院法務委員会で審議入りに反対する市民450国会前抗議行動を行い



参院での「共謀罪」法案審議入りに抗議してコールする人たち 30日、衆院第2議員会館前

ました。呼びかけは「共謀罪NO」実行委員会」と「総がかり行動実行委員会」。

強い日差しの下、参加者は「絶対廃案」「共謀罪は憲法違反」など、意気高くコール。国会見学に来た中学生と手を振りあい交流する場面もありました。

フリーランスライターの鳥尾理沙さん(24)は、沖縄の基地問題や安全保障を題材に取材をしています。「基地反対運動を共謀罪の対

象にして、市民が抗議できなくしようとする政府の思惑が透けて見えます。日本中で共謀罪反対の行動ができれば」と語りました。

埼玉県上尾市の大学生、小真寛哲さん(21)は初参加。「秘密保護法も安保法(戦争法)も通らないだろうと思っているうちに成立してしまった。今度は絶対に廃案にしたい」と話しました。

2日間連続で参加した神奈川県(58)は、「おそろしい法案ですよね。国民全体に関係のある問題だと思います。廃案のためにも国会で共産党の人にかんばってもらわない」と話しました。

日本共産党、民進党、社民党の国会議員が発言。日本共産党からは藤野保史衆院議員があいさつしました。